

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、地域の雇用支援機関としての役割を強化するとともに、ウィズコロナによる求人申込増加に対する充足支援を促進するため次の取組を重点的に行いました。

- ・令和3年度に強化した「能動的マッチング支援」を継続しながら、令和4年度は「求職条件と類似する求人の情報提供（プラス1サービス）」、「求人応募条件緩和による紹介促進（あっせんサービス）」、「応募条件次第では複数応募を提案」等の「窓口相談求職者へのサービス支援強化」に取り組みました。
- ・令和3年4月から本所求人者フロアに設置した人材マッチングコーナーにおいて更なる求人者支援サービスを強化するため、専門コーディネーターがマンツーマンで求人充足支援に向けた各種支援サービスの提供を行う「事業所担当者制」を導入しました。
- ・全ての業種を対象とした求人充足支援サービスとして、2分程度の「企業PR動画」を事業所から提供いただき、求職者待合フロアでループ上映する取組を行いました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、中長期的な職員の育成を図る観点から、職業相談における各種事例を基に支援方法等を意見交換するケース会議の活用をはじめ様々な機会を活用して相談技法の向上に取り組みました。

また、令和4年度においては、職業相談窓口における生活保護受給者や生活困窮者など就職困難者への支援に係る研修や、オンラインを活用した就職支援に係る研修を開催しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

長引く新型コロナウイルス感染症の影響から求職活動を躊躇する求職者の様子が見られ、就職意欲の促進のため次のサービス改善・業務改善に取り組みました。

- ・全ての相談窓口及び各専門相談窓口で実施しているサービス内容を総合受付前のボードに掲示し、求職者へサービス内容を周知するとともに、早期支援が期待される相談窓口への誘導がスムーズに行えるよう案内体制を強化しました。

- ・新型コロナウイルスの影響による生活困窮者への支援を更に推進するため「国と市による一体的実施施設」の周知リーフレットを作成し、全ての新規求職申込者へ配布を行い、支援が必要な方の窓口案内誘導に取り組みました。
- ・人材不足分野業種への関心が図られるよう、鹿児島県社会福祉協議会の協力を得て「介護ロボット体験会」を初めて開催しました。また、ポリテクセンター鹿児島との共催で「溶接と電気配線」職業訓練体験会を開催しました。

(3) 今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

令和4年度就職件数が前年同期比1.7%減少しており、雇用保険受給資格決定件数の減少や新型コロナウイルスの影響により求職活動を躊躇する求職者態様を踏まえて、令和4年度に取り組んだ事項に加えて次の3点を重点的に取り組みます。

- ・求職者に対する就職支援の強化として「求職者担当者制の支援対象者の拡大」「求職者の課題特定と課題解決支援サービス提供の取組」「求職者マイページ開設を促進し、積極的求人提案型紹介など能動的マッチングを推進」に取り組みます。
- ・求人充足に向けた紹介担当と求人担当の連携強化として、「求人充足検討会議の充実」及び「求人担当者制の充実」に取り組み、求人充足に向けた支援を促進します。
- ・潜在的求職者へのアプローチとして、安定所利用者からの横展開につなげるため当所公式LINEによる各相談コーナー支援内容の配信と、ハローワーク周知リーフレットを新たに作成し、多くの市民が集うと考えられる商業・公共施設への掲出・配架に取り組んでおり、引き続き利用可能な周知媒体の活用、SNSの活用などを含め当所の支援サービスの積極的周知に取り組みます。

(4) その他業務運営についての分析等

人材不足分野業種及び新型コロナウイルスの影響を特に受けた業種を中心に求人数が増加した一方で、紹介件数及び就職件数は減少しており、コロナの影響による就労環境変化に伴い求職者の意識も変化しており、適職の選択に慎重となる者や求職期間が長期化する者が一定数存在しているものと分析しています。

今後については、様子見であった求職者の就職活動が活発化していくものと考えており、各相談窓口の専門性向上を目的とした各種研修について所全体で取り組むべき内容を優先的に開催しました。また、繁忙部署への業務応援が臨機応変に実施できるよう事前に職員研修を実施したうえで応援スケジュールを作成し、スムーズな業務応援を行うこととしています。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	ハローワーク紹介で正 社員に結びついた就職 氷河期世代の不安定就 労者・無業者の件数	生活保護受給者 等の就職率	障害者の 就職件数	公的職業訓練 修了3か月後 の就職件数	マザーズハローワーク事 業における担当者制によ る就職支援を受けた重点 支援対象者の就職率	生涯現役支 援窓口での 65歳以上の 就職件数
令和4年度実績	8,674	10,187	3,133	68.1%	98.9%	654	68.9%	710	712	100.0%	247
令和4年度目標	9,200	10,751	3,130	90.0%	90.0%	569	62.9%	638	678	94.0%	196
目標達成率	94%	94%	100%			114%	109%	111%	105%	106%	126%

※ 就職件数は「(従来の) 紹介就職」及び「オンライン紹介による就職」の合計件数、充足数は「(従来の) 紹介就職」、「オンライン紹介による就職」及び「オンライン自主応募による就職」によるハローワーク求人の充足数の合計となっている。

※ 「目標達成率」は、年度当初に設定した目標値に対する達成率